

院長通信

院長ブログ 毎月更新



院長ブログ 82

2016年 第6号

新年度集会 平成27年度病院賞表彰

毎年恒例になった病院賞の授賞式が新年度集会で行われました。

受賞者の皆さんおめでとうございます。皆さんのおかげで、患者さんや職員の皆さんがハッピーになれました。ありがとう ございました。受賞者の皆さんと一緒になって活動したり、助けた人たちがたくさんいます。地味でも毎日真摯に働いてい る皆さんの活動を取り上げていけたらと思っています。自分で推薦しても構いませんので、どんどん推薦してください。

金賞	関口係長 コンビニ開設 メンバー(野中、横山、増田)	コンビニ開設	コンビニ開設に努力した。事前調査を十分に行い大きなトラブルがなく開設できた。職員の満足度に大変貢献した。
銀賞	感染対策室メンバー(近藤、三橋、 古谷、高木、小杉、関口、北原)	インフルエンザアウトブレ イクへの対応	未曾有のインフルエンザアウトブレイクに立ち向かい、全員を治した。
銀賞	3中病棟、4西病棟(2015年2月まで の在籍者 科長は森、山崎)	安全な患者の転病棟	4西病棟を医療療養1にするために大幅に患者を入れ替えたが、大きな事故もなく、移動を完了できた。
銅賞	工藤美樹 施設管理室	あかりの夜	毎年12月に中庭であかりの夜を開催。患者さんへの癒しになっている。
銅賞	村松科長 谷屋係長、中山陽子	病棟運営による経営貢献	5東の病棟運営に努力し、経営に貢献した。
銅賞	宇賀神課長	電話問合せのコメディク ス掲示板利用の発案	電話問合せをコメディクスで見れるようにし、顧客満足度、業務改善、 時間短縮につながった。 2015年8月~
銅賞	井上、佐藤、大貫、大川、綾部、 伊藤(5東クラーク)、吉川	医師事務システムで診断 書記載介助を初めた	医師事務作業補助者の資格をとり、医師の診断書記載介助を立ち上 げた。2015年6月~ 800件の実績
銅賞	山崎かおる(3中介護)	レクリエーションの企画と 実行	病棟で毎日レクリエーションを企画参加。自らキーボードを学び、患者・家族に喜んでもらっている。夜勤明けや休みの日も自分のキーボードを持って活動している。
銅賞	高村恵湖(レクリエーション 音楽療法士)	TV 絆でチャレンジ NHK BS 3.24	NHK BSに出演し、病院の印象と知名度を上げた。

金賞 総務課 関口 孝之「この度は金賞に選出頂きありがとうございます。今までコンビニ設営・運営に携わって頂いた多くの方々に感謝します。今後はより一層、一日一日を大切に、皆様からの声を大切に、お客様の笑顔が一人でも増える様に努力し、皆様に満足して頂けるコンビニ運営に邁進致します。どうぞ宜しくお願い致します。」



病院賞受賞者記念撮影

	中鉢 裕喜	理学療法士	フ票
	片寄 道子	医師	5票
C	及川 明穂	作業療法士	5票
S	添田 遼	理学療法士	4票
	渡邊 慶子	ソーシャルワーカー	4票
	小松 真由	ソーシャルワーカー	4票
	月川祐里枝	作業療法士	4票
	他97名	全員に図書カード	

岩川科長、下田科長、榎本係長	人命救助(3/1 本厚木駅で転落した人を助けた)
原島なつみ(4南介護)、 尾籠おごもり由美(4南看護)	病棟ロビーで食事中の患者がティッシュを口に入れ、 窒息しかかっているところをCWの原島さんが発見、 尾籠さんが取り除いた。
警備員 吉沢明	勤務中の朝、患者が南館から院外にでたが、同伴して、病棟職員と連絡をとり、安全に病棟に戻せた。
薬剤科 後藤真理、高木大輔	ハイリスク処方を発見(後藤:3/92件 高木:3/30)
渡辺礼子(看護)	論文「発表緩和ケア病棟における遺体トラブル発生予 防に向けたエンゼルケアの評価一葬儀社に対する調 査から一」死の臨床38 196-200 2015
齋藤浩一(診療)	総合内科専門医取得
杉徳臣(診療)	リハビリテーション専門医取得
PT 今村武正	論文「3年以上運動無視が残存する脳梗塞例」 脳科学とリハビリテーション15 2015
PT 松本肇、池田裕、北村記一	第33回神奈川県理学療法士学会 会長と準備委員長
PT 妹尾杏奈	第33回神奈川県理学療法士学会 優秀賞受賞「サルコペニアを呈した患者に対してエネルギー摂取量と消費量を算出しリハビリテーションを実施した症例」

5月から新(あたらし) 博次 副院長が就任しました。

初めまして。新(あたらし)と申します。2016年3月末をもって日本医科大学多摩永山病院を退職し、 5月連休明けより当院に赴任致しました。

これまでは長年、循環器内科医として急性期医療にかかわってましたが、今後は当院にて慢性期医療を担当させていただき、現場のニーズに応えることができるよう努力させていただきます。また、入院される患者さまならびにご家族の皆様のご期待に沿える対応ができるようスタッフー同と共に心を合わせ、質の高いのチーム医療を目指したいと考えます。

2016年6月20日 医療法人社団 三喜会 理事長 鶴巻温泉病院 院長 鈴木 龍太

